
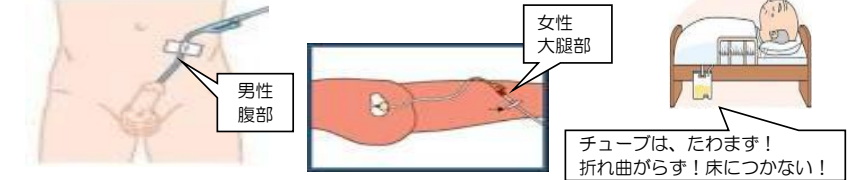

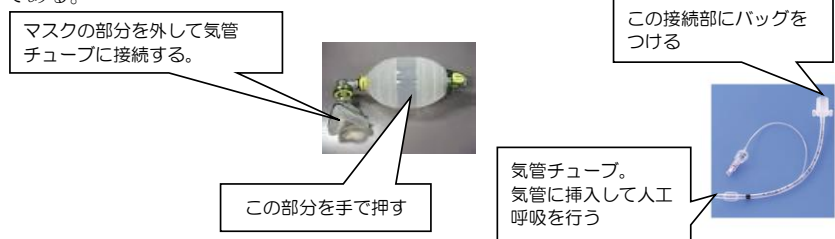


<p>動脈血酸素飽和度計 (パルスオキシメーター)</p>  <p>様々な形がある</p>	<p>指の動脈血の色の度合いによって測定する器械のこと。プローブを指先や耳などに付けて、侵襲なく（体に傷をつけない）脈拍と経皮的動脈血酸素飽和度（SP02）をモニターする医療機器のこと。</p> <p>付記（ケアポイント） 人工呼吸器や在宅酸素利用者は、常に酸素飽和度の監視が必要。中には、慢性的な肺の病気で常に酸素飽和度が低い人もいますが、高濃度の酸素投与は症状を増悪させることとなります。何%の酸素飽和度を維持すれば良いのかは、医師の指示に従います。また、爪の状態（水虫など）で測定結果が信頼できない場合があります。</p>
<p>尿道カテーテル</p>	<p>尿道口から膀胱に通して導尿する目的で使用されるカテーテルのこと。前立腺肥大あるいは脊髄や末梢神経の障害、麻痺や薬剤の影響などで排尿が困難な患者さんの導尿（自己導尿含む）、手術や絶対安静時の導尿、残尿量の測定などの検査の目的で使用される。</p> <p>付記（ケアポイント） 寝たきりなどの場合では、長期留置のために、風船つきのカテーテルの使用になってくる場合があります。（次項、尿道留置カテーテルの項目参照）</p>
<p>尿道留置カテーテル (俗に：バルーン)</p>	<p>失禁等の排尿障害による褥瘡（床ずれ）や皮膚感染、前立腺肥大症や脳梗塞後遺症による直腸機能障害による尿路感染症や発熱などを防止するために、尿道にカテーテルを留置します。</p>  <p>付記（ケアポイント） 膀胱より高く上げないこと！チューブの折れ曲がりやたわみに注意する！陰部は便などで汚れたら石鹸とお湯で洗浄し常に清潔にする。チューブは適切に固定（女性：中図、男性：左図）、男性の場合は尿道損傷・潰瘍（きず）の原因になります！基本は長期留置しないことです！</p>
<p>配食サービス</p>	<p>一人暮らしや高齢者世帯暮らしで、食事の準備・調理が困難である家庭に、定期的な栄養バランスのとれた食事を提供するサービスのこと。定期的に家庭を訪問するため、高齢者の孤独や不安の解消、状態観察、見守り支援の役割りを果たすことでもできる。</p>
<p>廃用症候群</p>	<p>安静状態が長期に渡って続くことによって起こる、さまざまな心身の機能低下等を指す。病床で、寝たきりの状態であることによって起こる症状が多い。</p>
<p>バックバルブマスク (BVM)</p>  <p>【マスクによる人工呼吸】</p>	<p>手動式人工呼吸器のことで、バッグを手で押して肺に空気を送り込むための医療機器である。</p>  <p>付記（ケアポイント） バックバルブマスクは、マスクで口と鼻を塞いで（左の図）手動的に人工呼吸をするために使用するものです。気管チューブ（右の図）に接続する場合は、マスクを外して使用します。 *従来は、アンビューバッグと言っていましたが、これは商品名のことですバックバルブマスクが正しい。</p>
<p>フォーマルサービス</p>	<p>国や地方公共団体など公的機関が行う、法律などの制度に基づいた福祉や介護のサービスのこと。対義語はインフォーマルサービス。</p>
<p>福祉タクシー</p>	<p>車イスやベッドのままで乗れる装備のあるタクシー。</p>
<p>福祉用具</p>	<p>介護保険法では、心身機能が低下し、日常生活を営むのに支障がある要介護者・要支援者の日常生活上の便宜を図るための用具、及び機能訓練のための用具であって、日常生活の自立を助けるものと定義されている。福祉用具によって、購入商品と貸与商品に分かれている。</p>
<p>プライマリケア</p>	<p>身近にあって、何でも気軽に相談にのってくれる総合的な医療。町医者やかかりつけ病院のこと。</p>